

# 敬・愛・信

「主体的・対話的で深い学び」を通して  
雨風に耐えて鍛えて幸せの花を育てん

平成30年度岡崎市立額田中学校 入学式・始業式 校長式辞 4月5日(木)

春の暖かな日差しが降り注ぎ、生命の息吹を感じる頃となりました。このよき日に、PTA会長K様、岡崎市議会議員 鈴木静男様、荻野秀範様をはじめとして、学校評議員の皆様、額田地区各小学校の校長先生に、ご来賓としてご臨席いただき、平成30年度岡崎市立額田中学校入学式を挙げていきますことに、心から感謝し、厚くお礼を申し上げます。

72名の新入生の皆さん、額田中学校への入学おめでとうございます。いよいよ今日から皆さんは、額田中学校の一員です。2年生・3年生の先輩たちも、私たち教職員も、皆さんの入学を心から歓迎しています。額田中学校の校訓「敬・愛・信」を胸に刻んで、友を敬い、自分を愛し、信頼関係を築いていきましょう。

私は、平成30年3月6日、形埜小学校長として第46回額田中学校卒業証書授与式に参列しました。卒業生63名の、未来を切り拓いていくのだという決意に満ちた返事は、シーンと静まりかえった式場に響き渡りました。卒業生の「大地讃頌」、全校生徒による校歌は、「合唱の額田」を印象づけました。感動的な卒業式になったのは、卒業生が立派なのはもちろんですが、在校生が卒業生への感謝と激励の気持ちを態度に表したからだと思います。こんな素敵な卒業式をつくりあげた額田中学校に赴任できる私は、幸せです。

新2年生60名、新3年生80名の皆さん、進級おめでとうございます。72名の新入生を迎えて、全校生徒212名で、平成三十年度がスタートしました。

U 前校長先生が、3年間、『チーム額田』を掲げ、「合唱の額中」、「挨拶の額中」を復活させました。「チーム額田」をさらに進化させ、「額田中の第二の黄金期」を築くためには、「個々の進化」が必要であると、私に示してくださいました。「個々の進化」は、新学指導要領のポイントである「主体的・対話的で深い学び」を授業、生徒活動、部活動等、すべての活動に取り入れることだと考えています。「主体的・対話的で深い学び」とは、指示されて活動するのではなく、自分から進んで、「人・もの・こと」とのかかわりを通して、本質を学び、学習したことを活用させることだと思います。「主体的・対話的で深い学び」を通して、「額田中の第二の黄金期」を築き上げていきましょう。

私は、校歌三番の「雨風に耐えて鍛えて幸せの花を育てん」の歌詞が大好きです。「主体的・対話的で深い学び」を意識し、困難に立ち向かって、全校生徒212名が、幸せの花を育てていけるように、教職員が一枚岩になって努力していきます。

最後に、保護者の皆様、本日はお子様のご入学、誠におめでとうございます。これからの中学校3年間で、生徒たちは大人への階段を一步一步上がっていきます。しかし、その道は決して順調なときばかりではないでしょう。どうぞ、お子さんに声をかけ、良さを認めて、自立に向けての後押しをよろしくお願いいたします。私たち教職員も、家庭・地域と協力しながら、額中生が幸せな人生を築けるよう全力を尽くしてまいります。

生徒の皆さんの活躍を期待するとともに、来賓並びに保護者の皆様の本校への一層のご支援、ご協力をお願い申し上げます。平成30年4月5日 岡崎市立額田中学校長 北村文啓

平成30年度入学式・始業式  
開式のことば  
国歌斉唱  
新入生点呼  
校長式辞  
在校生歓迎のことば  
新入生誓いのことば  
校歌合唱  
閉式のことば

額田中学校入学式・始業式 欠席0 全校生徒212名全員登校 最高のスタート  
「新入生点呼」で72名の新1年生の返事は立派でした  
「在校生歓迎のことば」の生徒会長の白井敬二君の堂々とした態度は最高でした  
「新入生誓いのことば」の新入生代表の一言一言に感動しました

平成30年度岡崎市立額田中学校教職員49名は、額中の発展のために努力します  
保護者、地域の皆様の額中へのご理解とご支援をよろしくお願いします



「敬信寮」を運営する寮関係職員



4月2日（月）第1回職員会議後、職員写真撮影

額田中学校を支える教職員49名は、全校生徒212名を幸せにするために努力していきます。生徒のみなさんは、校訓「敬愛信」を意識して、「主体的・対話的で深い学び」のある活動で、「雨風に耐えて鍛えて幸せの花を育てん」を実現しましょう。保護者、地域の皆様には、額田中学校の教育活動へのご理解とご支援をよろしくお願いします。